

2024 年度職業講話 生徒感想文（附属中学校Ⅲ年生）

講師 佐藤 誠二さん（高校30期） 2025年1月25日開催

講演タイトル 「充実した高校3年間に向けて～「新入社員研修」からのヒント」 ②

- * 他者に「自分を知ってもらおう」ことが大切だと学んで、自分の普段の生活には主体性が足りていないと思いました。でも、これからの自分自身の行動で主体性を持つことは出来ると思うから、他者との対話を大切にして生活してみたいと思います。「考え方」を変えるだけで得られるものや意義が変わると思うので、勇気を出せたらいいと思いました。ご講演ありがとうございました。
- * ご講演ありがとうございました。自分がする行動は、自分で決めなければいけないと分かったので、他人に答えを求めようとする行動はつつしもうと思いました。ネガティブに考えるのではなく、その経験によってどういう収穫をしたかを考えることが大切だと分かりました。ありがとうございました。
- * 本日は貴重なご講演ありがとうございました。今回の講演で、今後の学校生活のヒントをたくさん得ることができました。チームワークにおいてはお互いを知ることや、待っているのではなく、自分からいくことが大切であると分かりました。また、私はやることがたくさんあるとき、どうしても辛くなってしまうことが多かったです。しかしそのようなときには遠くを一度見て、やることに意味づけをするようにしたいと思いました。そして、「どのような意味や意義のある3年間にしたいか」「どのような人間になりたいか」ということを自分なりに考えてみたいと思いました。本日は本当にありがとうございました。
- * 本日はご講演ありがとうございました。私はあまり自分から話しかけに行くことが得意ではなく、もう少し積極的に話したり、質問したり、しなければならぬと感じていたので、Iの話はとても刺さりました。またIIの話で出てきた主体性も自分には足りていないと感じました。どうしても自分が苦手なことや難しいことをするときには「なぜこれを行っているのだろう」というネガティブな気持ちになってしまうことが多いですが、少しずつできるようになってくると、だんだん楽しくなって、「もっとやりたい」という気持ちになることができます。同じことでも捉え方次第で人生の充実感が変わるということが印象に残りました。
- * 自己紹介から、チームワークができてチームとして成長できているというお話を、身をもって体験できました。チームワークが芽生えたかどうかは分からないけれど、いい経験になりました。また、三人のレンガ職人では、その作業の先になにがあるのかであったり、その仕事の意義を考えることで、心の持ちようが変わって、仕事に対する姿勢、クオリティにも関係してくると思いました。私もよくこの授業面倒だとか、将来なんの意味があるんだと思うことがあります。それでも、その先に何があるのかということを考えて、先を見据えた行動を意識していきたいと思います。リレーリングという考え方もいいと思いました。ありがとうございました。
- * 私は今回の佐藤さんの講演を聞いて、挑戦する（自発的に行動を起こす）ことの大切さに気づかされたと思います。私は多分今ずっとコンフォート・ゾーン（快適空間）にいる気がします。だけど、そこから抜け出さないと成長はできない、という言葉がとても刺さり

ました。失敗を恐れずに突き進む、ということはとても怖いけど、やるしかない！と思いました。高校生活ではもっと挑戦する姿勢を大切にしたいと思う。対話を受け身ではなく、自分から会話することで自己開示をし、他人に自分のことを理解してもらえようにしていきたい。今回の講話で自分の考えが逆転した気がする。これから高校でがんばっていききたい。

- * 自己開示の重要性や主体性についてとても興味深い内容で参考になりました。将来を考える上での礎にしたいです。
- * 本日はお忙しい中ご講演ありがとうございました。自己開示は私自身とても苦手な自覚があるので、今回の内容を元に、少しずつできるようにしていきたいです。4つの窓の考え方はこれからも大切にしようと思います。
- * 本日はお忙しい中ご講演いただきありがとうございました。特に主体性と自主性の違いについて興味深かったです。経験学習モデルなどは、覚えておくと人生が楽になるなと思いました。
- * 本日はお忙しい中貴重なご講演ありがとうございました。3人のレンガ職人のお話から、小野路ことでも考え方や捉え方、またその先にある意味や意義によって、その内容に対する感情ややる気などが大きく異なるということがよく分かりました。コンフォート・ゾーンはほかの所でもお話を聞いたことがあったのですが、自己開示のお話は初めてお聞きしたのでとても勉強になりました。お互いを知り合うこと、主体性を高めること、ストレッチした目標に挑戦することの3つを忘れずに今後3年間の高校生活を楽しみつつ頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。
- * 本日はお忙しい中こうえんしていただきありがとうございました。四人グループで話し合っ、友達の新たな一面を知れたり、主体性を出すにはどのようにすればいいか学べたなど、大変ためになるご講演でした。私はジョハリの窓を見て、とても納得をしました。私は盲点の窓を大事にしたいと思いました。
- * 私は最近、小学生だったときより今の方が自主性や主体性が減っていると感じています。その1つとして電車でベビーカーを持っている人や高齢の方が乗ってきてもすぐに席をゆずることができず考えている間に他の人がゆずっているという場面が多くなったということがあります。また、初めて会う人と話すという機会も多くな、自分から知らない人に話しかけるということも少なくなっているということも感じています。しかし、この時代、コミュニケーション能力は絶対に必要になってきます。今回の講話で自己開示が大切だと聞いて、まずは自分から他人に話しかけることを練習していきたいと思いました。
- * 人とコミュニケーションを取り、相手のことをよく知ろうとすることは、自然と自分についてもよく考えようとするのだと感じました。今回のご講演の中で自分を振り返ってみると、最近の事や人生の中のあまりにも大きなイベントくらいしか思いつけず、自分の理解は意外に薄かった印象でした。成長のためにも自己開示とともに、自分に対する自己開示を頑張ってみようと思いました。
- * 主に「主体性」についてお話をいただき、まず私は「主体性」の意味を正確に捉えることができていなかったと気がつきました。物事をどのように捉え、受け止め、行動するかの選択権は私たち自身にあるため、そこに主体性の本紙タウがあると分かりました。加えて

「3人のレンガ職人」を読み、主体性によって、ここまで見方、時間の濃さが変わるのかと感じました。そして主体性の力は他人にも伝染していくのだということにも気づかされました。私は受け身であることが多く、それを改善するために中3ではチャレンジを目標に1年過ごしてきました。結果、前2年より濃い1年になったと思っています。ここからさらに進化していくために、高校3年間で他人を巻き込んでいける人間になりたいと思いました。貴重なご講演ありがとうございました。

- *約50分間の職業講話、本当にありがとうございました！小学生から中学生にあがって、リーダーをやったり積極的に手伝いをするなど主体性を発揮することがとても少なくなってしまうことに改めて気付きました。「ジョハリの窓」の説明を聞いて、他人も自分も知っている自分を広げることの大切さが分かりました。これからは、自己のアピールを大切にしたいです。
- *本日は興味深いお話をありがとうございました。普段なにげなく行っているコミュニケーションは、自己開示をし合うことで成立していることに気づくことができました。私は普段学校である程度の情報開示はしているが、まだまだ知られていないところも多いと思うが、他の人からこんな性格しているといわれる事もあったのでジョハリの窓を見たことで少し納得できました。また、生きていくうえで必要が多く含まれていて勉強になりました。
- *「ジョハリの窓」は初めて知りましたが、面白い考えだと思いました。私は結構自分のことを人に共有するのが好きなので「開放の窓」が広いように感じ明日が、それでも「秘密の窓」や「盲点の窓」はあると思うので、相手との対話を通して見つけていきたいです。
- *友達と話したり、今までの自分の経験を振りかえりあったりするなかで、自己開示や主体性、振り返ることの大切さを学びました。自己開示では自分の強み、弱みだけではなく、相手の強みと弱みを知ることで「1+1」を2以上にすることを大切にしたいと思いました。また、レンガ職人のように、物事をポジティブに主体的に考え、取り組みたいと思いました。そして成功も失敗も大切にして、そこから成功するためにできる限り学びを選べるようにがんばりたいです。日頃からポジティブに言い換えて、明るく楽しく生きていきたいと思いました。
- *高校生活に今まで明確な目標がなかったけれど、講演を聞いてから高校生活で明確に何をやるかの目標がたてられました。
- *私は普段の学校生活の授業で、勉強することを「やらされている」と考え、憂鬱な気持ちになります。しかし、今回の話を聞いて、私が目指している大人になるために、私が行きたい大学に行けるように今、勉強を「やることのできるチャンスだ」と捉えて楽しく勉強したいと思いました。又、何かやらされているのではなく、私にやる、やらないの選択肢があると考えて主体的に行動していきたいです。本日は誠にありがとうございました。
- *4人のグループで自己紹介から、主体性を考えることが出来ました。物事について自分自身がどう考えて行動に移していくのかをその先の将来をも見据えて今あるやるべきことについて全力でチャレンジしたいと思いました。貴重な体験をありがとうございました。
- *自ら他の人に進んで自分の事を話す「自己開示」ができていいのか、と考えたとき、自分は出来ていないと思いました。ほかにも佐藤様のお話の中で、自分の事だと思って、ハッ

としてしまうような話がたくさんあり、自分はまだまだできていないとなあと改めて実感しました。これからの私の人生の中で、たくさんの人と出会い、関わることもあると思ったとき、人とどうかかわり合うかが大切だと考えました。佐藤様の今回のお話を元に、人とどう関わり合うか、そしてどんな人生を送りたいかを考えていきたいです。このようなことを考えるきっかけをくださり、本当にありがとうございました！

- *まず、最初のワークショップを通じて将来に向けて自己開示すること、相手との対話を意識することが大切だと知りました。私自身、自分から誰かに向けて話すことが苦手なため、ひよらずにこれからの将来を見据えて積極的に話して、そのような機会を通して学びの質を高めていけるようにしたいです。また、自分がこれまでこれから積んでいく様々な経験から振り返り反省をして、得た成功や失敗を糧にして、これからもっと成長していくために小さなことでも少しずつ挑戦して行って経験学習モデルを作成していこうと思います。そして高校生活は自分にとって悔いのない充実した3年間にします！！本日はありがとうございました。
- *本日は興味深い職業講話をしていただき、ありがとうございました。私自身、自分から話すのが苦手なのですが、佐藤様のお話を聞いて、挑戦してみようという気持ちになれました。また、一見ネガティブに思えることもポジティブに考えてみようと思います。ほんとうにありがとうございました。
- *ご講演ありがとうございました。たまたま同じグループになった4人と共通点を見つけるのは難しかったけれど、コミュニケーションを取ったり知らなかった相手のことが見えたり、とても楽しかったです。レンガ職人の話にあったように、自分の気の持ちようしだいで物事の見え方が大きく変わると思うので、+にとらえられるよう、マインドを培っていきたいです。
- *本日はご講演ありがとうございました。最初にグループワークをした時、4人組の自己紹介を聞いて、みんなの知らないことが知れてよかったです。また、共通点を見つける時も話が盛り上がったので楽しかったです。その後の話で仕事は一人ではなくチームでないとできないことを聞いて、その通りだなと。
- *本日はこれからのことや、「主体性」について体験を通して教えてくださりありがとうございました。中学生になってから、自分から話すことは減ったと思いますし、コミュニケーションも上手くとれていないと改めて感じました。この講話で、お互い知ることが大事と聞き、会話は大事だと改めて知ることができました。また、自主性と主体性の違い、主体性の大事も学ぶことができこれからどう過ごせばよくなるかが見えたような気がします。物事をどうやるか考えて（主体的に考えて）自分に合う道をひらけるようにしたいと思います。ありがとうございました。